

### 3月議会の一般質問の順番が決まりました。

2020年3月議会の議員一般質問の順番が決まりました。

敬称略

- 3月 9日 ①押田 憲一 ②安川 哲夫 ③東 久延  
④榊田 和美 ⑤梅木 かづこ
- 3月10日 ①宇都宮 宗康 ②児玉 康比呂 ③村上 松平  
④弓達 秀樹

※お誘い併せて傍聴において下さい。

●梅木 かづこ市議は以下の内容で質問します

- 1. 新型コロナウイルス対策について
- 2. 長浜なぎさの湯存続について
- 3. 大洲城での城主体験と古民家活用事業について
- 4. 子供の医療費無料化と  
産休明け保育の実施について
- 5. 学校給食について
- 6. 森林管理事業について

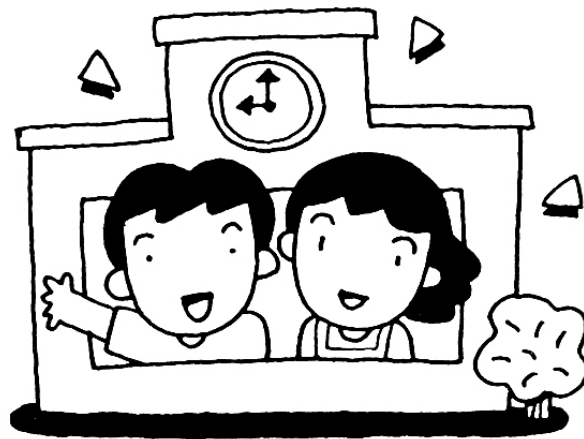


### 新型コロナ対策について

右のような緊急の申し入れを市長に行いました。

また、3日の議員の全員協議会で、二宮市長より新型コロナ対策について、報告がありました。

その際、学校については、『校長の裁量権を認める。財政措置は井上部長が相談にのる』ということが確認されました。感染しない取り組みと合わせて、子ども達や保護者の声をまとめて、より市民に寄り添った対応を求めて参りましょう。



### 新型コロナウイルスによる感染防止対策などに関する申し入れ

貴職におかれましては、市民福祉の向上にご尽力頂いておりますことに心から敬意を表します。

さて、新型コロナウイルスによる肺炎の国内での広がり、本市でも不安が高まっています。国の専門家会議は、「これから1～2週間が急速な拡大に進むか、収束できるか瀬戸際となる」と見解を公表し、警戒を呼びかけています。国民の命と健康を守るために国が責任を持って十分な対策を講じるように要請するとともに、本市でも機動的な対応が求められています。市民に寄り添った対応をとることを求めて以下申し入れます。

記

- 1. 国に対して、全国の自治体への財政支援を明確に示すように強く要請する事。国として感染症例など取りまとめて情報を速やかに公開して、現場医師に伝える方策をとるようにつよく要請すること。
- 2. 市として、市民の不安に応えるために、正確な情報提供に努めるとともに、相談に対応するスタッフの増員と電話回線を増やし、相談体制をさらに強化すること。医師が診察して必要があると判断したら速やかに検査が行えるよう、PCRの実施体制を緊急かつ抜本的に拡充する事。その際、検査・医療費の患者負担を支援する事。国民健康保険の資格証明でも保険証扱いで行えることを周知する事。
- 3. 市が備蓄しているマスクを妊婦の方や配慮が必要な市民に提供するなど対応すること。
- 4. 医療体制強化のために、市内の一般医療機関への重症患者の入院治療の受け入れ要請については十分な財政支援をする事
- 5. 小・中学校・高校・特別支援学級の臨時休校が呼びかけられたが、保護者や学校の状況を十分把握して、適切な対応すること
- 6. 国は、国庫などによる貸し付けや信用保証協会によるセーフティーネット補償を行うとしているが、合わせて本市の融資制度を機動的かつ柔軟に適用して、中小零細企業の支援に万全を期すこと

以上 申し入れます。